



祈願の炎、 浄化の炎

焼八千枚護摩とは？

焼八千枚護摩のご祈祷とは、お釈迦さまの八千回に及ぶ苦行を、真言の加持力により一昼夜に凝縮し自らの命を懸けて行う真言密教最大の荒行であり、最高の秘法です。

護摩の炎は、ご神仏への祈願の炎であり、悩みや悪縁を焼き尽くす浄化の炎となります。

真言僧としての日々の修法の鍛錬が土台となり、精進を重ねます。

正行期間(5月3日～15日)は一日三度の拝(3時、10時、16時)を行い、結願の座(祈願日5月16日 9時～)を含めてご真言を15万篇唱えて礼拝することになります。

女性真言行者、妙泉の挑戦を応援いただきご参加ください。

プロフィール

妙泉 Myosen
1971年生まれ

紀州高野山横笛の会代表
高野山真言宗僧侶
宗教法人三石不動尊住職
日本ペンクラブ国際委員

お問合せは

090-8110-3858

紀州高野山横笛の会(和歌山県高野町高野山)

平日9:00～17:00 お掛け間違いのございませんようお願いいたします



紀州高野山横笛の会HP

焼八千枚護摩供(祈祷会)スケジュール

4月28日 前行開始

5月 3日 開白

5月16日 結願

三石不動尊(和歌山県橋本市山田)にて執行

●祈願護摩札一万円

●お名前

●生年月日

●願い

を添えて
お申し込みください。

また、応援ご寄付も有難くお受けしております。

振込先 ゆうちょ銀行

振替口座 記号番号 00910 8 324047

名義 紀州高野山横笛の会



結願後に
特製護摩札を
お届けします



いつかどこかで

〈十年の拝みの記録〉

TEN YEARS OF SACRED PRAYER

Writer: Myosen Kishu Koyasan Association of Yokobue Bodhisattva and Esoteric Culture

令和8年1月発行